

委員会レポート

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会は、所管事務調査として、9月21日に委員会を開催し、次の項目について調査を行いました。

学校給食の状況について

給食では小清水産のじゃがいもやタマネギなどの野菜、ゆづすい味噌を使用したメニューなど、地元食材を積極的に使用している旨の説明を生涯学習課より受けました。また、アレルギーを持っている生徒には、給食だよりと併せて原材料表を配付し、お弁当持参の対応を行うなど、保護者と学校が連携を密にとり、慎重に対応が取られていることを確認しました。

教職員住宅の活用状況等について

教職員住宅の入居率は75%で、クラス数の変動や年度内入居などに対応ができるような体制が取られていることに加え、老朽化が進んでいる中学校長住宅については今後解体を進める予定である旨の説明を生涯学習課より受けました。

職員の住宅状況について

現在14戸の職員住宅が活用されており、老朽化が進んでいる職員住宅については順次修繕や解体が予定されていることと併せ、昨年度に民設民営の職員住宅が建設されていることなど、職員の住環境の整備が適切に行われていることを確認しました。

議会日誌

8月1日～31日

- 2日 経済厚生常任委員会
議会運営委員会
- 24日 地方議員・公務員向け北大サマースクール(オンライン)
- 25日 総務文教常任委員会
議会報編集特別委員会
- 27日 宵宮祭
- 28日 御例祭
- 30日 議会運営委員会
経済厚生常任委員会



9月1日～30日

- 1日 地方財政についての諸問題に関する勉強会(遠軽町)
- 9日 議会運営委員会
- 13日～15日 議会運営委員会
第5回町議会定例会
決算審査特別委員会
表彰審議会
- 21日 総務文教常任委員会



皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

- 編集 / 議会報編集特別委員会
 - 委員長 / 瓜田 新一
 - 副委員長 / 木戸 寛治
 - 委員 / 高橋 隆文・鬼塚 茂
工藤 孝一・佐藤 智
- 議会事務局 ☎ 0152-62-4477 (直通)

トの使用を行っていますが、視力低下への対応をお願いします。

答① 加藤 友幸 教育長



学習端末を巡っては、長時間利用による健康への影響が不安視されていますが、子どもの視力低下の一番の原因は、30センチ以内を長時間見続けることと言われており、タブレットでも教科書などの紙でもその影響は同じとされています。

本町の子どもの視力の状況は全国的傾向と同じで低学年からの低下傾向が見られ、このことは、遺伝要因を除けば生活環境などの変化に加え、デジタル機器を日常的に使用する時間が増えている影響と考えられます。

ほか、家庭でのルールも具体的をお願いし、視力低下が進まないうちに対応していきます。

問② 更科 浩司 議員

授業での電子機器の使用機会も増えていくと考えますが、保護めがねの活用などは検討されているのかお聞きします。

答② 加藤 友幸 教育長

現在の使用頻度としては、小学1・2年生については週1回程度、小学3年生から中学3年生についてはほぼ毎授業時間で使用しており、1時間あたり10分～15分程度となっておりますが、現在のところ保護めがね等の検討は行っておりません。しかし、今後デジタル教科書への移行により利用時間が増えていくと考えられますので、必要な場面が生じたときには検討したいと考えています。

北海道大学公共政策大学院主催

地方議員・公務員向けサマースクール

オンライン



「地域を豊かにするカーボンニュートラルの実現における市町村の役割」というテーマで、道内外における再生可能エネルギーや脱炭素化についての取組事例などを題材とした3講義に、議員3名がオンラインで参加しました。

議会を傍聴してみませんか

事前申し込みなど面倒な手続きはありません。お気軽にお越しください。



会議録を閲覧することができます。

ホームページ及び図書館において町議会本会議の内容がすべて記載されている会議録を閲覧できます。また、議会だよりは、ホームページでも見ることができます。

<http://www.town.koshimizu.hokkaido.jp/gikai/>「小清水町議会」で検索できます。